

STEP① 施設の場所に応じた自然災害のリスクを確認してください。

大阪府内で考えられる自然災害は、豪雨災害（洪水・内水）、土砂災害、高潮（台風）、津波（地震）などがあります。大阪府では、インターネットや出先の土木事務所・治水事務所などで災害リスクを公表しています。まずは、リスクを確認することが重要です。



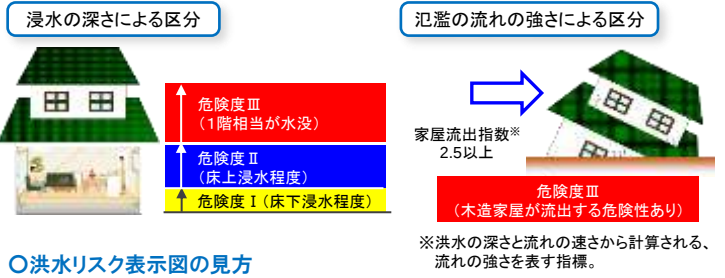
洪水

洪水リスクを検索！

大阪府 洪水リスク表示図

検索

○洪水リスク表示図とは？
洪水のリスクは、想定される浸水の深さと流れの強さから、3段階の「危険度」で表しています。



○洪水リスク表示図の見方

頻繁に降る雨から、想定を超える大雨までの浸水被害想定を確認できます。

×印は、堤防が壊れたり水があふれたりする恐れがある地点です。

青色のエリアでは、床上浸水(1階部分)が発生する恐れがあります。(危険度Ⅱ)

黄色のエリアでは、床下浸水が発生する恐れがあります。(危険度Ⅰ)

赤色のエリアでは、床上浸水(2階以上)または木造家屋が流出する恐れがあります。(危険度Ⅲ)

土砂災害

土砂災害リスクを検索！

大阪府 土砂災害 区域

検索

○土砂災害の区域指定とは？
土砂災害防止法に基づき、土砂災害のリスクの高さに応じた「区域指定」を行っています。



高潮災害

高潮リスクを検索！

大阪府 高潮協議会

検索



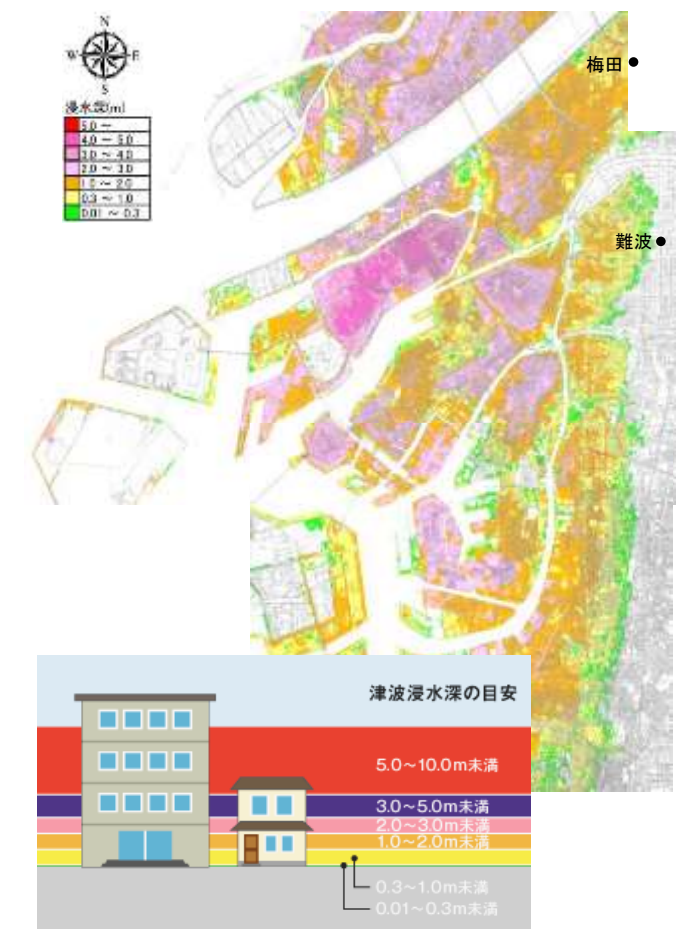
津波

津波リスクを検索！

大阪府 津波浸水想定

検索

○津波浸水想定図とは？
大阪府で想定される最大クラスの高潮（南海トラフ巨大地震）が襲った場合に、どの範囲でどの程度浸水するかを示したものです。（下図は、大阪市内の一部を示しています。）



STEP② 施設に災害リスクがある場合、該当する自然災害に対する避難確保計画を作成しましょう。

避難確保計画を作成するにあたって・・・
国土交通省が、要配慮者利用施設における避難確保計画の作成の参考とするため、「**避難確保計画作成の手引き**」をホームページで提供しています。
【掲載ホームページ(指針・マニュアル・ガイドライン等)】http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/index.html (洪水・内水・高潮、土砂災害、津波)

STEP③ 災害時に避難確保計画に基づき確実に行動できるよう、定期的な訓練により実効性を高めましょう。

STEP④ 実際に自然災害が迫っている場合、防災情報を自ら取得し、避難確保計画に基づき避難してください。

避難するための防災情報は、テレビ、ラジオ、インターネット(情報提供機関のウェブサイト)などから収集してください。

避難情報の種類 発令者：市町村		避難情報が発令される目安となる情報(抜粋) (※注意：市町村によって運用が異なる場合があります)				要配慮者利用施設管理者のみなさま にとっていただく行動
		洪水の場合	土砂災害の場合	高潮の場合	津波の場合	
危険度 ↓ 低	避難準備・ 高齢者等避難開始 ひなんじゅんび こうれいしゃとうひなんかいし	事態の推移によっては避難勧告や避難指示(緊急)等を発令することが予想される場合 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	「大雨警報(土砂災害)」が発表され、かつ、土砂災害に関するメッシュ情報で「実況または予想で大雨警報の土壌雨量指数基準に到達」する場合。 【発表する機関】 大阪管区気象台	「高潮注意報」が発表において警報に切り替える可能性が高い場合。 台風の暴風域が市町村にかかると予想されている、または台風が市町村に接近することが見込まれる場合。 【発表する機関】 大阪管区気象台	—	(※以下は、避難確保計画作成の引きから引用しています) ○洪水予報等の防災情報の収集 ○使用する資機材の準備 ○保護者への事前連絡 ○周辺住民への事前協力依頼 施設を利用されている要配慮者を計画された避難場所への避難誘導及び支援行動を開始してください。
	避難勧告 ひなんかんこく	災害による被害が予想され、人的被害の危険性が非常に高まった場合 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	施設がある市町村に「土砂災害警戒情報」が発表された場合。 【発表する機関】 大阪府・大阪管区気象台 (共同発表)	「高潮警報」あるいは「高潮特別警報」が発表された場合。 【発表する機関】 大阪管区気象台	—	・スタッフ等を含めた施設内の全ての方の避難誘導を開始してください。 ・指定緊急避難場所への立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」を行う。
	避難指示(緊急) ひなんしじ (きんきゅう)	災害が発生する状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合、または災害が発生し現場に残留者がある場合 【発表する機関】 大阪府 大阪管区気象台	「土砂災害警戒情報」が発表され、かつ、土砂災害に関するメッシュ情報で「実況で土砂災害警戒情報の基準に到達」した場合。 【発表する機関】 大阪府・大阪管区気象台 (共同発表)	・海岸堤防が倒壊した場合。 ・異常な越波・越流が発生した場合。 【発表する機関】 大阪管区気象台	「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」のいずれかが発表された場合。 【発表する機関】 大阪管区気象台	・既に災害が発生していてもおかしくない極めて危険な状況となっており、未だ避難していない人は、予想される災害に対応した指定緊急避難場所へ緊急に避難する。 ・指定緊急避難場所への立退き避難はかえって命に危険を及ぼしかねないと自ら判断する場合には、「近隣の安全な場所」への避難や、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、「屋内安全確保」を行う。

段階的に発表する防災気象情報の活用

- ・台風、低気圧や前線といった大雨をもたらす気象現象の起こる数日から約1日前には気象情報が発表される。
- ・防災対応としては、負担の小さな体制・対応から行い、状況に応じて段階的に順次強化してゆく。
- ・急傾斜地は土砂災害、周辺より低い地区は浸水害など、自分の住んでいる土地が持っている災害リスクに応じて、段階的に強化する内容・スピードは異なる。

大雨警報(土砂災害)時の標準的な活用イメージ

気象状況

大雨の数日～約1日前
大雨の可能性が高くなる

大雨の
半日～数時間前
雨が降り始める

雨が激しさを増す

大雨の数時間
～2時間程度前

大雨となる

大雨が一層
激しくなる

広い範囲で
数十年に一度の
大雨

気象庁の情報

大雨に関する
気象情報

**大雨
注意報**

**大雨警報
(土砂災害)**

**土砂災害警戒区域等
の必要地域に避難勧告**

**大雨
特別警報
(土砂災害)**

市町村の対応

- ・避難の連絡体制を確認
- ・今後の気象状況に注意
- ・災害準備体制
(避難場所の確保、防災用品の備蓄)
- ・災害注意体制
(避難場所、避難経路の確保、避難指示の発令)
- ・必要地域に避難準備・高齢者等避難開始
(気象庁の発表による避難指示の発令)
- ・災害警戒体制
(避難指示の発令を待機する体制)
- ・土砂災害発生危険度の高まっているメッシュ内の土砂災害警戒区域等の必要地域に避難勧告
- ・災害対策本部設置
- ・メッシュ情報を参照し、必要に応じて避難指示(緊急)等の対策範囲を再度確認
- ・特別警報の住民への周知
- ・メッシュ情報を参照し、避難指示(緊急)等の対策範囲を再度確認

住民の行動

気象情報やハザードマップを確認

最新の情報を把握して、災害に備えた早めの準備を

発表中の注意報に、夜間に大雨警報発表の可能性が高いと記載されている場合は、土砂災害警戒区域等にお住まいで避難行動に支援を必要とする方は、早めの避難

Point
備えは大丈夫?

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は
地元市町村からの避難情報に留意するとともに「土砂災害警戒区域等
情報」を確認し、速やかに避難

Point
土砂災害警戒区域等にお住まいの方は
早めの行動を!

- ・大雨警報や土砂災害警戒区域の基準に到達したメッシュでは、土砂災害警戒区域等の外であっても安全な場所に避難
- ・台風の接近で暴風警報又は暴風特別警報が発表された場合、暴風で屋外を移動できなくなる前に早めの避難
- ・避難しようとしたときに大雨や暴風で屋外に出ると生命に危険が及ぶ場合は、2階以上の、雨や風がからなくなるべく離れた場所で待避

すでに重大な災害が発生している可能性あり!
直ちに地元市町村の避難情報に従うなど適切な行動を

これまで経験したことのないような大雨となり、重大な危険が差し迫った異常事態

※災害リスクの高い地区ほど、避難に時間がかかるほど、
早めの対応が重要。命を守ることにつながる。

最新の気象庁の情報はこちらから <http://www.jma.go.jp>

気象台が発表する防災気象情報の伝達 及び 雨と風の階級表

社会福祉施設

ご自分の施設がどのような方法で
各種防災情報を入手することに
しているか今一度ご確認を!!

**気象庁・気象台HP 都道府県・防災関係機関
市町村・消防本部など**

気象庁・気象台が発表する
情報を掲載しています。

テレビ・ラジオ

テレビ(データ放送("dボタン")
でも多くの情報が入手可能)
やラジオなどで放送されます。

民間気象会社など

メールで送ってくれるサービスも
あります。

気象庁本庁

大阪管区気象台

**警報・注意報等の
防災気象情報発表**

雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	予報 雨量	人の受ける イメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を 想定)	屋外の様子	車に乗って いて	災害発生状 況
10以上 ～20未満	やや 強い 雨	ザーザーと降 る	地面からの 跳ね返りで足 元がぬれる	雨の音で話し 声が良く聞き 取れない	地面一面に 水たまりがで きる	ワイパーを速 くしても見づ らい	この程度の 雨でも長く続 く時は注意が 必要
20以上 ～30未満	強い 雨	どしゃ降り			側溝や下水、 小さな川があ ふれ、小規模 の崖崩れが 始まる	山崩れ・崖崩 れが起きやす くなり危険 な場所では避 難の準備が必 要	都市部では下 水管から雨水 があふれる
30以上 ～50未満	激しい 雨	バケツをひっ くり返したよう に降る	傘をさしてい てもぬれる		道路が川の ようになる	高速走行時、 車輪と路面の 間に水膜が生 じブレーキが 効かなくなる (ハイドロー プランニング 現象)	都市部では地下 街に雨水がた まり、地下街 が水没する 場合がある マンホールから 水が噴出する
50以上 ～80未満	非常に 激しい 雨	滝のように降 り降り続く	傘は全く役に 立たなくなる	寝ている人 の半数くらい が雨に気が つく	水しぶきであ たり一面が 白っぽくなり 、視界が悪く なる	土砂が起 こりやすい 多くの災害が 発生する	都市部では地下 街に雨水がた まり、地下街 が水没する 場合がある マンホールから 水が噴出する
80以上	猛烈な 雨	息苦しくなる ような圧迫感 がある。恐怖 を感じる				雨による大規模な 災害の発生するおそ れがある。甚大な 被害が及ぶ	

風の強さと吹き方

風の強さ (予報用)	平均風速 (m/s)	おおよその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木 の様子	走行中の車	建造物	おおよその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10以上15 未満	～50km	一般道路の 自動車	風に向かって 歩かなくな る。傘がさ せない。	樹木全体が 揺れ始める。 電線が揺れ 始める。	道路の吹流しの 角度が水平にな り、高速運転中 では横風に流され る感覚が大きい。	屋根瓦が揺れ 始める。	20
強い風	15以上20 未満	～70km		風に向かって 歩かなくな る。傘がさ せない。高所 での作業は 危険。	電線が揺れ 始める。看板 やトタン板が 外れ始める。	高速運転中 では横風に流され る感覚が大きい。	屋根瓦・屋根材 がはがれるも のがある。高所 やシャッター が揺れる。	30
非常に強い風	20以上25 未満	～90km	高速道路の 自動車	何かにつか まっていな いと倒れる 危険。	電線が揺れ 始める。看板 やトタン板が 外れ始める。	通常の速度で 運転するのが困難 になる。	屋根瓦・屋根材 がはがれるも のがある。高所 やシャッター が揺れる。	40
猛烈な風	25以上30 未満	～110km		飛行機につ いて乗客が 揺れる。傘が させない。	電線が揺れ 始める。看板 やトタン板が 外れ始める。	通常の速度で 運転するのが困難 になる。	屋根瓦・屋根材 がはがれるも のがある。高所 やシャッター が揺れる。	50
	30以上35 未満	～125km		多くの樹木 が揺れる。 電柱や街灯 が倒れるもの がある。プロ ンクなどで 倒壊するもの がある。	走行中のトラッ クが揺れる。	外装材が広範囲 にわたって飛散 する。下地材が 露出するもの がある。	住家で倒壊する ものがある。 鉄骨構造物で 変形するもの がある。	60

要配慮者利用施設の管理者のみなさまへ

防災情報メールに登録しましょう



大阪府内に発表される防災情報を携帯電話にメールでお知らせするサービスです(登録無料)。
市町村を限定して登録することもできるので、施設の所在地の市町村を登録しておけば、避難行動に関する防災情報を取得することができます。

touroku@osaka-bousai.net (空メールを送信してください)

関係ホームページ

カテゴリ	閲覧したい情報	ホームページ
自然災害のリスク確認	大阪府管理河川(洪水予報河川13河川および水位周知河川26河川)の洪水浸水想定区域図を確認したい場合	洪水浸水想定区域図 http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html
	国直轄管理河川(淀川、大和川、猪名川)の洪水浸水想定区域図を確認したい場合	洪水浸水想定区域図 http://www.kkr.mlit.go.jp/river/bousai/shinsuisoutei.html
	洪水リスク表示図を確認したい場合 (大阪府管理河川 全154河川を公表しています)	大阪府洪水リスク表示図 http://www.river.pref.osaka.jp/
	土砂災害警戒区域指定図を確認したい場合	大阪府内の土砂災害防止法の指定状況 http://www.pref.osaka.lg.jp/damusabo/dosyahou/sitei.html
	高潮浸水想定区域図を確認したい場合	大阪湾高潮対策協議会 http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/takashio/index.html
	南海トラフ巨大地震に伴う津波浸水想定図を確認したい場合	大阪府津波浸水想定の設定について http://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/tsunamishinsuisoutei/
	市町村のハザードマップ(地震、洪水、土砂災害 等)を確認したい場合	各市町村のホームページをご確認ください。
防災情報の確認	地域に発表された注意報・警報、避難勧告などの防災情報を確認したい場合	おおさか防災ネット http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html
	大阪府内各地の雨量、河川水位、港湾潮位などの情報を確認したい場合	大阪府河川防災情報 http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/index.html
	大阪府全域の土砂災害の危険度判定状況や土砂災害警戒情報の発表状況を確認したい場合	大阪府土砂災害の防災情報 http://www.osaka-bousai.net/sabou/Index.html
避難確保計画の作成	避難確保計画を作成するにあたって参考となる作成の手引きを見たい場合	避難確保計画作成の手引き http://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/index.html